

2012年10月18日(木)

公益財団法人 日本サッカー協会
2012年度 第7回理事会

報告事項

1. F I F Aクラブワールドカップの件
<p>(1) F I F Aクラブワールドカップ組織委員会 日時： 9月24日(月) 10:00-11:30 (日本時間： 17:00-18:30) 場所： チューリヒ/F I F A本部 出席： 松崎康弘 常務理事 (F I F Aクラブワールドカップ組織委員会 特別顧問) 五香純典 (大会実行本部長) 報告： 開催準備進捗報告</p> <p>(2) オフィシャルドロー 日時： 9月24日(月) 11:30-12:00 (日本時間： 18:30-19:00) 場所： チューリヒ/F I F A本部 登壇： 大仁邦彌 会長 (F I F Aクラブワールドカップ J F A実行委員会委員長/ Jリーグ/AFC代表も兼任) 宮本恒靖氏 (大会アンバサダー) 結果： 添付資料参照 宮本氏については、現役時代での国際的な活躍をはじめ、2002年WC10周年における象徴的存在であること、復興支援にも積極的に参加していること、本年 FIFA マスターを受講していること等が評価され、FIFAとしても是非ということで選定。 (報告) 資料No.1</p> <p>(3) チームワークショップ/個別ミーティング 日時： 9月24日(月)・25日(火) 場所： チューリヒ/F I F A本部 出席： 五香純典、北村俊 (競技対応ダイレクター) 本間一憲 (競技対応/チーム対応担当マネジャー) すでに出場が決まっている4チーム (CONCACAF、CONMEBOL、OFC、UEFA) の代表者を対象に、F I F A/LOCより説明および質疑応答を実施。</p>
2. F I F A理事会の件
<p>9月27日・28日にF I F A理事会がスイスで開催された。 主な決定事項と報告事項は以下のとおり。</p> <p><八百長撲滅への団結を要望> 八百長に関する情報を入手した場合は、当該機関へ連絡することを要望した。</p> <p><ガバナンス> F I F A総会 2013にてガバナンス整備手続きを完了させることを、F I F A総会 2012で決定している。209加盟協会に相談して、F I F A規約の改正の提案をするためワーキンググループを創設することを決定した。</p>

< F I F Aコンフェデレーションズカップ ブラジル 2013 >
 賞金を 2.4 百万 U S ドル 上げ、総額 20 百万 U S ドル にした。

< 2014 F I F Aワールドカップ ブラジル >
 ▶キックオフ時間を決定した。
 ▶大陸間プレーオフの日程を以下に変更し、試合間隔を広めた。
 第 1 戦 : 2013 年 11 月 13 日 または 14 日 (アジア vs. 南米、北中米・カリブ海 vs. オセアニア)
 第 2 戦 : 2013 年 11 月 20 日 (南米 vs. アジア、オセアニア vs. 北中米・カリブ海)

< 2018 F I F Aワールドカップ ロシア >
 開催都市を以下の 11 都市に決定した。
 中央 (1) ; Moscow (2 スタジアム)
 北 (2) ; St. Petersburg and Kaliningrad
 西 (5) ; Nizhny Novgorod, Kazan, Samara, Saransk, Volgograd
 南 (2) ; Rostov-on-Don, Sochi
 他 (1) ; Ekaterinburg

< 加盟協会関連 >
 ▶加盟協会が、2 年に一度は総会を開催することと、F I F A 基本規約に沿った各自の規約を採用することを提案した。
 ▶ガンビア : 正常化委員会の期限を 2013 年 3 月 31 日まで延長する。
 ▶シエラレオーネ : 選挙を 2013 年 1 月 15 日までに実施させるため、正常化委員会を任命する。
 ▶モルジブ : 現在の理事会の権限を 2013 年 1 月 31 日まで延長し、2013 年 1 月 31 日までに選挙を実施するため選挙委員会を指名する。

< F I F Aクラブワールドカップ モロッコ 2013 >
 開催都市を、Marrakech と Agadir に決定した。

< F I F Aビーチサッカーワールドカップ 2015 >
 13 協会がホストに立候補にしていることが報告された。

3. AFC 委員会 委員変更の件

7 月 19 日の AFC 理事会にて、AFC の下記委員会のメンバー変更が承認された。

	< 前委員 >	< 新委員 >
プロサッカー加盟協会特別委員会	小倉名誉会長	大仁会長
競技会委員会	小倉名誉会長	田嶋副会長

4. シンガポール男子代表チーム 日本キャンプ [アジア貢献事業]

シンガポール協会から AFF SUZUKI CUP 2012 の準備のためシンガポール代表チームが日本でキャンプを実施したいとの要請を受け、アジア貢献事業の一環としてキャンプの受入れを行う。

期 間 : 11 月 6 日 (火) ~ 12 日 (月)

キャンプ地 : 御殿場高原時之栖 (6 日 ~ 10 日)、東京 (11 日)

強化試合 : 11 月 11 日 (日) FC 東京

費 用 : シンガポールサッカー協会負担

5.	Jリーグ報告の件
	<p>(報告) 資料No.2①～④</p> <p>(1) リーグ戦 (報告) 資料No.2①</p> <p>(2) リーグカップ戦 (報告) 資料No.2①</p> <p>(3) 東日本震災復興支援 2012 Jリーグ スペシャルマッチの件 . . . (報告) 資料No.2②</p> <p>(4) クラブライセンス交付について (報告) 資料No.2③ (報告) 資料No.2④<当日配付></p>
6.	日本サッカー協会認定選手エージェント 試験結果の件
	<p>F I F A選手エージェント規則(FIFA Players' Agents Regulations)およびF I F Aからの通達に基づき、2012年9月27日(木)に選手エージェント試験を実施した。結果、合格点に達する者はおらず新たに認定される者は無かった。</p> <p>実施日：2012年9月27日(木)</p> <p>受験者数：10名</p> <p>合格者数：0名</p> <p>※ 試験はF I F Aより出題された15問、国内問題5問の合計20問で実施。</p> <p>※ 本協会の認定選手エージェントは31名</p>
7.	平成24年度生涯スポーツ功労者表彰の件
	<p>文部科学省より、平成24年度生涯スポーツ功労者として、J F Aが推薦した横山 謙三 氏(公益財団法人埼玉県サッカー協会 副会長兼専務理事)が表彰された。</p> <p>なお、表彰式は、以下の通り行われた。</p> <p>(1) 日時：10月5日(金)14:15～</p> <p>(2) 式場：中央合同庁舎第7号館3階講堂(東京都千代田区霞が関3-2-2)</p>
8.	日本サッカーミュージアムの件
	<p>(1) 入場者数報告</p> <p>9月 2,484人 1日平均 95.5人 (2011年 4,648人 2010年 1,709人 2009年 2,353人 2008年 4,120人)</p> <p>(2) 「スポーツ祭東京2013」文化プログラムへの参加</p> <p>第68回国民体育大会及び第13回全国障害者スポーツ大会において開催される文化プログラムに参加する。</p> <p>* 「スポーツ祭東京2013」文化プログラム</p> <p>主催：スポーツ祭東京2013実行委員会</p> <p>第68回国民体育大会：2013年9月28日～10月8日</p> <p>第13回全国障害者スポーツ大会：2013年10月12日～15日</p> <p>2013年9月1日～10月31日まで、上記大会の役員、選手を証明するものを持参した参加者に対して、入館料金の100円割引(他の割引は併用できない)を実施。</p> <p>文化プログラムマークの表示/実績報告書の提出</p>

9. 名義使用申請の件

(1)申請団体：公益財団法人広島県サッカー協会

事業名：「サッカースタジアム建設に係わるシンポジウム」（仮称）

主催：「START for 夢スタジアム実行委員会」

（構成団体：株式会社サンフレッチェ広島、サンフレッチェ広島後援会、
公益財団法人広島県サッカー協会）

後援（予定）：公益財団法人日本サッカー協会、公益財団法人広島県体育協会、
公益財団法人広島市スポーツ協会、広島商工会議所、広島経済同友会、
一般社団法人広島青年会議所、中国新聞社、NHK広島放送局、
株式会社中国放送、広島テレビ放送株式会社、株式会社広島ホームテレビ、
株式会社テレビ新広島、広島エフエム放送株式会社

開催日：11月5日（月）18：30～20：15

会場：広島県民文化センター（広島市中区大手町1-5-3）

目的：スタジアム建設に関し、一般の方を含め、多くの人と情報を共有し、
必要の可否についても共に考える有意義な会を開く

内容：a. 基調講演 「傍士銚太」氏（Jリーグ理事、日本経済研究所専務理事）

b. パネルディスカッション 準備中

参加者募集方法：公募約530名 [無料]

(2)申請団体：公益財団法人日本スポーツクラブ協会

事業名：第5回全国スポーツクラブサミット

主催：公益財団法人日本スポーツクラブ協会

後援（予定）：文部科学省、厚生労働省、東京都、独立行政法人日本スポーツ振興センター、
NPO 法人東京2020オリンピック・パラリンピック招致委員会、
公益財団法人日本体育協会、公益財団法人日本レクリエーション協会、
公益社団法人全国スポーツ推進委員連合、
公益財団法人日本オリンピック委員会、公益財団法人日本体育施設協会、
公益財団法人笹川スポーツ財団、公益財団法人日本サッカー協会、
公益社団法人日本プロサッカーリーグ、
公益社団法人日本グラウンド・ゴルフ協会、健康日本21推進全国連絡協議会、
公益財団法人健康・体力づくり事業財団、公益財団法人住友生命健康財団、
NPO 法人日本健康運動指導士会、日本生涯スポーツ学会

協賛：公益財団法人ミズノスポーツ振興財団、明治乳業株式会社

期日：11月10日（土）・11日（日）

会場：国立オリンピック記念青少年総合センター（国際交流棟1階、国際会議室）

定員：200名

趣旨：日本スポーツクラブ協会は、平成11年度以来、全国に各種のスポーツクラブの普及・
育成するための事業の一環として、全国スポーツクラブセミナー及びサミットを開催
している。第5回目となる本サミットは、「2020年オリンピック・パラリンピックを
日本で!」、「スポーツ基本計画と地域スポーツクラブの推進について」、「健康日

本 21 (第 2 次) の概要と今後について」の 3 つの特別講演に加え、「スポーツ振興くじ(toto)の総合型地域スポーツクラブ活動助成」の講義、更にはスポーツクラブの継続的發展のため、スポーツクラブの抱える自己財源の確保に向けた諸課題に焦点を当て、事例発表や相談コーナーの設置し、他方面にわたる多くの方の利益の増進に寄与することを目的に開催。

(3)申請団体：ダノンネーションズカップ 2013 in Japan 実行委員会

行 事 名：ダノンネーションズカップ 2013 in Japan

主 催：ダノンネーションズカップ 2013 in Japan 実行委員会

主 管：社団法人宮城県サッカー協会、公益財団法人東京都サッカー協会、
公益財団法人愛知県サッカー協会、一般社団法人大阪府サッカー協会

特別協賛：ダノンジャパン株式会社、ダノンウォーターズジャパン株式会社

協 力：アディダス ジャパン株式会社 他

後 援：外務省、文部科学省、公益財団法人日本サッカー協会 他

開催期日：2013 年 3 月 3 日 (日) ～2013 年 3 月 31 日 (日)

会 場：アディダススポーツパーク (宮城県)、
駒沢オリンピック公園総合運動場 (東京都)、J-GREEN 堺 (大阪府)、
豊田市運動公園 (愛知県)、

参加チーム：日本サッカー協会第 4 種登録チームで、参加を希望するチームの応募による。
(参加チーム数未定)

(4)申請団体：EXILE CUP 実行委員会

行 事 名：EXILE CUP 2013

主 催：EXILE CUP 実行委員会

主 管：各 9 地域において主管に応募した 9 都道府県サッカー協会

特別協賛：株式会社 LDH

後 援：公益財団法人日本サッカー協会

開催期日：2013 年 7 月～9 月

会 場：主管募集により決定した会場を使用

参加チーム：各地区 48 チーム(決勝大会は、各地区優勝チーム合計 8 チーム)

10. プレジデント・ミッションの件

(報告) 資料No.3

(1) J F A スポーツマネジャーズカレッジ (SMC) について

2012 年度 SMC 本講座の受講生 28 名を決定し、9 月 14 日に開講した。

(9 月理事会時から 1 名減り、28 名で開講)

11. 役員・審判員海外派遣の件

(役員)

① AFC Champions League 2012-Quarter Final 1-2 Leg

アセッサー：上川 徹

期 間：9月30日～10月3日

場 所：広州／中国

② AFC Elite Futsal Referee Recruiting

リクルーター：平野 伸一

期 間：10月8日～10日

場 所：バンコク／タイ

③ The FA Course for Referee Instructors

リクルーター：柏原 丈二

期 間：10月14日～22日

場 所：バーミンガム／英国

④ AFC Elite Futsal Referee Recruiting

リクルーター：五十川 和也

期 間：10月18日～20日

場 所：クアラルンプール／マレーシア

⑤ EAFF Women's East Asian Cup 2013 Preliminary Competition Round 2

アシスタント：大岩 真由美

期 間：11月18日～25日

場 所：深セン／中国

(審判員)

① タイプレミアリーグ

審判員：廣瀬 格、五十嵐 泰之、穴井 千雅

期 間：9月13日～16日

場 所：バンコク／タイ

② タイFAカップ

審判員：扇谷 健司、相楽 亨、唐紙 学志

期 間：10月1日～4日

場 所：バンコク／タイ

③ タイFAカップ

審判員：中村 太、大塚 晴弘、越智 新次

期 間：10月22日～25日

場 所：バンコク／タイ

④ EAFF East Asian Cup 2013 Preliminary Competition Round 2

審判員：飯田 淳平

期 間：11月29日～12月10日

場 所：香港

⑤ EAFF Women's East Asian Cup 2013 Preliminary Competition Round 2

審判員：佐藤 奈美、梶山 芙紗子

期 間：11月18日～25日

<p>場 所：深セン／中国</p> <p>⑥ AFF SUZUKI Cup 2012-Final Round Competition Group B 審判員：佐藤 隆治、大塚 晴弘 期 間：10月22日～12月1日 場 所：バンコク／タイ</p> <p>⑦ AFC Elite Assistant Referee Course 審判員：相楽 亨、名木 利幸、八木 あかね、大塚 晴弘、田尻 智計、西尾 英明、 五十嵐 泰之、唐紙 学志、越智 新次 期 間：12月4日～9日 場 所：クアラルンプール／マレーシア</p>
<p>12. 海外遠征申請の件</p>
<p>(1) 財団法人 茨城県サッカー協会 チーム 鹿島アントラーズユース (第2種) 遠征期間 11月10日(土)～15日(木) 遠征先 ドーハ/カタール</p> <p>(2) 財団法人 茨城県サッカー協会 チーム 鹿島アントラーズジュニアユース (第3種) 遠征期間 11月11日(日)～15日(木) 遠征先 ドーハ/カタール</p> <p>(3) 公益社団法人 千葉県サッカー協会 チーム 柏レイソル U-18 (第2種) 遠征期間 10月7日(日)～11日(木) 遠征先 ドーハ/カタール</p> <p>(4) 一般社団法人 兵庫県サッカー協会 チーム 神戸大学フットサル部 (フットサル) 遠征期間 10月22日(月)～11月1日(木) 遠征先 ケアンズ/オーストラリア</p> <p>(5) 九州サッカー協会 チーム 九州サッカーリーグ選抜 (第1種) 遠征期間 11月2日(金)～5日(月) 遠征先 ソウル/韓国</p>
<p>13. 標章使用申請の件</p>
<p>申請団体：一般社団法人大阪府サッカー協会 使用目的：協会旗3枚</p>
<p>14. 第92回天皇杯全日本サッカー選手権大会 3回戦結果報告の件</p>
<p>(報告) 資料No.4 第92回天皇杯全日本サッカー選手権大会につき、10月10日に開催された3回戦の結果を受けて、</p>

別紙の通りベスト 16 チームが決定した。

15. J F A ロングパイル人工芝ピッチ公認（更新）の件

公認申請者：学校法人東京国際大学 / 埼玉県
 施設名：東京国際大学坂戸キャンパス 第2 サッカー場
 施設所有者：学校法人東京国際大学 理事長・総長 倉田 信靖（くらの のぶやす）
 ロングパイル人工芝：ハイブリッドターフ(XP62) / 住友ゴム工業(株)
 公認期間：2012年9月10日～2015年9月9日
 公認番号：第89号
 <特記事項>
 公認規程に基づき1回の検査（フィールドテスト）を実施し、
 JFA ロングパイル人工芝基準を満たしている。

16. J F A エリートプログラム女子U-13 トレーニングキャンプ の件

行事名：J F A エリートプログラム 女子U-13 トレーニングキャンプ
 期 間：9月14日（金）～17日（月・祝）
 場 所：七尾市和倉温泉運動公園（石川県七尾市）
 能登島マリンパーク海族公園（石川県七尾市）
 [スケジュール]
 9月14日（金） 集合 → トレーニング・ロジカルコミュニケーションスキル
 15日（土） トレーニング
 ゲーム：U-13 日本女子選抜 1-1・3-0・0-2 星稜中学校サッカー部（中1男子）
 レクチャー（運動・休息・食事 ～トレーニングの3原則）
 16日（日） トレーニング
 ゲーム：U-13 日本女子選抜 1-2・2-1・2-0 FC. Southern U-15（中1男子）
 17日（月） トレーニング → 解散
 [スタッフ]
 監督 ： 岡本 三代（JFA ナショナルトレセンコーチ/Kochi ganador FC）
 コーチ ： 大谷 未央（JFA ナショナルトレセンコーチ/セレッソ大阪）
 GKコーチ ： 轟 奈都子（JFA ナショナルトレセンコーチ/セレッソ大阪）
 ドクター ： 高橋 竜平（金沢西病院）※9月14日
 ドクター ： 新藏 尚子（市立砺波総合病院）※9月14日～17日
 ドクター ： 大森 隆昭（金沢大学附属病院）※9月15日
 ドクター ： 中瀬 順介（金沢大学附属病院）※9月16日・17日
 総務 ： 今関 葉子（JFA 女子部）
 [選手]
 GK/FP 宝田 沙織（大阪府：セレッソ大阪レディース）
 GK 田中 桃子（東京都：日テレ・メニーナ）
 FP 島野 美央（大阪府：FC ギャットリア）
 野島 咲良（大阪府：セレッソ大阪レディース）

嶋中 美帆	(東京都：日テレ・メーナ)	
市瀬 千里	(千葉県：ジェフユナイテッド市原・千葉レディースU-15)	
塚本 夏希	(福島県：JFAアカデミー福島)	
河村 美波	(山口県：F.C BLUE ROSE)	
植木 理子	(東京都：日テレ・メーナ・セリアス)	
山本 琴永	(大阪府：FCウエストリア)	
唐橋 万結	(新潟県：アルビレックス新潟レディースU-18)	
内藤 夏鈴	(北海道：バーモス恵庭フットボールクラブ)	
滝川 結女	(三重県：楠クラブレディース)	
松永未衣奈	(徳島県：徳島城南和ナナイティンジャ)	
藤原のどか	(大阪府：FC TIAMO 交野)	
高平 美憂	(福島県：JFAアカデミー福島)	
原田 結奈	(広島県：青崎サッカークラブ Hanako Clover's)	
塚本 奈緒	(宮城県：FC みやぎ)	
牛島 理子	(熊本県：ロアッソ熊本ジュニアユース)	
秋元 美雨	(東京都：日テレ・メーナ)	
高橋 はな	(埼玉県：浦和レッズダイモンスレディースジュニアユース)	
土肥穂乃香	(新潟県：アルビレックス新潟レディースU-18)	計 22 名

17. 日本代表 キリンチャレンジカップサッカー2012 の件

行事名：日本代表 キリンチャレンジカップサッカー2012

期 間：9月3日(月)～6日(木)

場 所：新潟県新潟市

[スケジュール]

9月3日	(月)	集合、トレーニング
9月4日	(火)	トレーニング
9月5日	(水)	公式練習
9月6日	(木)	キリンチャレンジカップサッカー2012 日本代表 vs UAE代表 ○1-0 (0-0)

[スタッフ]

監 督	アルベルト・ザッケローニ	(JFAナショナルコーチングスタッフ)
コーチ	ステファノ・アグRESTI	(JFAナショナルコーチングスタッフ)
アシスタントコーチ	和田 一郎	(JFAナショナルコーチングスタッフ)
GK コーチ	マリツィオ・グイート	(JFAナショナルコーチングスタッフ)
フィジカルコーチ	エウゼニオ・アルバレラ	(JFAナショナルコーチングスタッフ)
コンディショニングトレーナー	早川 直樹	(JFA)
ドクター	池田 浩	(JFAスポーツ医学委員会/ 順天堂大学附属順天堂医院)
アスレティックトレーナー	前田 弘	(JFA)
アスレティックトレーナー	池内 誠	(フリー)

アスレティックトレーナー	菊島 良介	(J F A)
通訳	矢野 大輔	(J F A)
総務	津村 尚樹	(J F A代表チーム部)
メディアオフィサー	加藤 秀樹	(J F A広報部)
宿泊・輸送	原川 剛	(西鉄旅行(株))
キットマネージャー	山根 威信	(アディダス ジャパン(株))
キットスタッフ	麻生 英雄	(アディダス ジャパン(株)/ (株) BOTTOM UP)
[選手]		
GK	川島 永嗣	(スタンダール・リージュ(ベルギー))
	西川 周作	(サンフレッチェ広島)
	権田 修一	(FC 東京)
DF	駒野 友一	(ジュビロ磐田)
	岩政 大樹	(鹿島アントラーズ)
	伊野波 雅彦	(ヴィッセル神戸)
	水本 裕貴	(サンフレッチェ広島)
	長友 佑都	(インテル・ミラノ(イタリア))
	槇野 智章	(浦和レッズ) ※追加招集
	吉田 麻也	(サウサンプトン(イギリス))
	酒井 宏樹	(ハノーファー96(ドイツ))
	酒井 高德	(VfB シュトゥットガルト(ドイツ))
MF	遠藤 保仁	(ガンバ大阪)
	中村 憲剛	(川崎フロンターレ)
	長谷部 誠	(VfL ヴォルフスブルグ(ドイツ))
	細貝 萌	(バイエル・レバークーゼン(ドイツ))
	本田 圭佑	(CSKA モスクワ(ロシア))
	高橋 秀人	(FC 東京)
FW	前田 遼一	(ジュビロ磐田)
	岡崎 慎司	(VfB シュトゥットガルト(ドイツ))
	ハーフナーマイク	(SBV フィテッセ(オランダ))
	香川 真司	(マンチェスター・ユナイテッド (イギリス))
	清武 弘嗣	(1. FC ニュルンベルク(ドイツ))
	原口 元気	(浦和レッズ)
計 24 名		
18.	2014FIFA ワールドカップブラジルアジア最終予選 ホーム vs イラク代表の件	
行事名：2014FIFA ワールドカップブラジルアジア最終予選 ホーム vs イラク代表		
期 間：9月7日(金)～11日(火)		
場 所：埼玉県さいたま市		
[スケジュール]		
9月7日 (金) トレーニング、移動		

9月8日	(土)	トレーニング
9月9日	(日)	トレーニング
9月10日	(月)	公式練習 2014FIFA ワールドカップブラジルアジア最終予選
9月11日	(火)	日本代表 vs イラク代表 ○1-0 (1-0) 解散

[スタッフ]

監督	アルベルト・ザッケローニ	(JFAナショナルコーチングスタッフ)
コーチ	ステファノ・アグRESTI	(JFAナショナルコーチングスタッフ)
アシスタントコーチ	和田 一郎	(JFAナショナルコーチングスタッフ)
GK コーチ	マリツイオ・グイト	(JFAナショナルコーチングスタッフ)
フィジカルコーチ	エウジニオ・アルバルレラ	(JFAナショナルコーチングスタッフ)
コンディショニングトレーナー	早川 直樹	(JFA)
ドクター	池田 浩	(JFAスポーツ医学委員会/ 順天堂大学附属順天堂医院)
アスレティックトレーナー	前田 弘	(JFA)
アスレティックトレーナー	池内 誠	(フリー)
アスレティックトレーナー	菊島 良介	(JFA)
通訳	矢野 大輔	(JFA)
総務	津村 尚樹	(JFA代表チーム部)
メディアオフィサー	加藤 秀樹	(JFA広報部)
宿泊・輸送	原川 剛	(西鉄旅行(株))
キットマネージャー	山根 威信	(アディダス ジャパン(株))
キットスタッフ	麻生 英雄	(アディダス ジャパン(株)/ (株) BOTTOM UP)

[選手]

GK	川島 永嗣	(スタンダール・リージュ(ベルギー))
	西川 周作	(サンフレッチェ広島)
	権田 修一	(FC東京)
DF	駒野 友一	(ジュビロ磐田)
	岩政 大樹	(鹿島アントラーズ)
	伊野波 雅彦	(ヴィッセル神戸)
	水本 裕貴	(サンフレッチェ広島)
	長友 佑都	(インテル・ミラノ(イタリア))
	槇野 智章	(浦和レッズ) ※追加招集
	吉田 麻也	(サウサンプトン(イギリス))
	酒井 宏樹	(ハノーファー96(ドイツ))
	酒井 高德	(VfB シュトゥットガルト(ドイツ))
MF	遠藤 保仁	(ガンバ大阪)
	中村 憲剛	(川崎フロンターレ)
	長谷部 誠	(VfL ヴォルフスブルグ(ドイツ))

FW	細貝 萌	(バイエル・レバークーゼン(ドイツ))
	本田 圭佑	(CSKA モスクワ(ロシア))
	高橋 秀人	(FC 東京)
	前田 遼一	(ジュビロ磐田)
	岡崎 慎司	(VfB シュトゥットガルト(ドイツ))
	ハーフナーマイク	(SBV フィテッセ(オランダ))
	香川 真司	(マンチェスター・ユナイテッド (イギリス))
	清武 弘嗣	(1. FC ニュルンベルク(ドイツ))
	原口 元気	(浦和レッズ)
計 24 名		
19. U-19 (U-20 ワールドカップ 2013 トルコ) 日本代表候補トレーニングキャンプの件		
行事名 : U-19 (U-20 ワールドカップ 2013 トルコ) 日本代表候補 トレーニングキャンプ		
期 間 : 9月2日(日) ~ 5日(水)		
場 所 : 佐賀県鳥栖市		
[スケジュール]		
9月2日(日) 集合		
9月3日(月) トレーニング		
9月4日(火) トレーニング、		
9月5日(水) 練習試合 vs. サガン鳥栖 / vs. 福岡大学		
[スタッフ]		
監督	吉田 靖	(JFA ナショナルコーチングスタッフ)
コーチ	山橋 貴史	(JFA ナショナルコーチングスタッフ)
GK コーチ	浜野 征哉	(JFA ナショナルコーチングスタッフ)
テクニカルスタッフ	片桐 央視	(JFA テクニカルハウス)
ドクター	小島 岳史	(橘病院整形外)
アスレティックトレーナー	山崎 亨	(JFA/横浜スポーツリゾート&スポーツ専門学校)
総務	添田 貢広	(JFA 代表チーム部)
キットマネージャー	久米 宏典	(アディダス ジャパン(株))
[選 手]		
GK	櫛引 政敏	(清水エスパルス)
	池村 彰太	(神奈川大学)
	杉本 大地	(京都サンガF.C.)
	ポープ ウィリアム	(東京ヴェルディユース)
DF	遠藤 航	(湘南ベルマーレ)
	松原 健	(大分トリニータ)
	三鬼 海	(FC 町田ゼルビア)
	佐藤 和樹	(名古屋グランパス)
	奈良 竜樹	(コンサドーレ札幌)
	川口 尚紀	(アルビレックス新潟ユース)
	岩波 拓也	(ヴィッセル神戸)

	秋野 央樹	(柏レイソルU-18)
	植田 直通	(熊本県立大津高校)
	大島 僚太	(川崎フロンターレ)
MF	田鍋 陵太	(名古屋グランパス)※参加辞退
	風間 宏矢	(川崎フロンターレ)
	杉本 竜士	(東京ヴェルディ)
	熊谷 アンドリュー	(横浜F・マリノス)
	廣田 隆治	(FC 岐阜)
	橋本 拳人	(F.C. 東京)※参加辞退
	為田 大貴	(大分トリニータ)
	矢島 慎也	(浦和レッズ)
	野津田岳人	(サンフレッチェ広島 F.C. ユース)
	松本 昌也	(J F A アカデミー福島)
FW	小野瀬康介	(横浜 FC)
	南 秀仁	(東京ヴェルディ)
	渡 大生	(ギラヴァンツ北九州)
	久保 裕也	(京都サンガ F.C.)※参加辞退

計 26 名

20. U-16 日本代表 AFCU-16 選手権及び直前キャンプの件

行事名：U-16 日本代表 AFCU-16 選手権及び直前キャンプ

期 間：9月10日(月)～10月8日(火)

場 所：アルメニア、イラン

[スケジュール]

9月10日(月) PM 集合 出発

11日(火) AM 移動 PM トレーニング

12日(水) AM トレーニング PM トレーニング

13日(木) AM トレーニング PM トレーニング

14日(金) 国際親善試合 vsU-16 アルメニア代表 ○7-0

15日(土) AM 移動 PM トレーニング

16日(日) AM トレーニング PM トレーニング

17日(月) 国際親善試合 vsU-17 アルメニア代表 ○7-0

18日(火) AM 移動 PM トレーニング

19日(水) AM トレーニング PM 移動

20日(木) AM トレーニング PM トレーニング

21日(金) AM トレーニング

22日(土) AM トレーニング

23日(日) AFCU-16 選手権第1戦 vsU-16 サウジアラビア代表 ○2-0

24日(月) AM トレーニング

25日(火) AFCU-16 選手権第2戦 vsU-16 韓国代表 ●1-3

26日(水) AM トレーニング

- 27日(木) A F C U-16 選手権第3戦 vsU-16 朝鮮民主主義人民共和国代表 ○3-0
 28日(金) AM トレーニング
 29日(土) PM トレーニング
 30日(日) A F C U-16 選手権準々決勝 vsU-16 シリア代表 ○2-1
 10月1日(月) AM トレーニング
 2日(火) PM トレーニング
 3日(水) A F C U-16 選手権準決勝 vsU-16 イラク代表 ○5-1
 4日(木) AM トレーニング
 5日(金) PM トレーニング
 6日(土) A F C U-16 選手権決勝 vsU-16 ウズベキスタン代表 ●1-1 (PK1-3)
 7日(日) 現地発
 8日(月) 帰国、解散

※FIFAU-17worldCup2013UAE 出場権を獲得。フェアプレー賞を獲得し準優勝で大会を終える。

[スタッフ]

団 長	：	原 博実	(J F A理事/技術委員長)
技術委員	：	霜田 正浩	(J F A技術委員)
監 督	：	吉武 博文	(J F Aナショナルコーチングスタッフ)
コーチ	：	江尻 篤彦	(J F Aナショナルコーチングスタッフ)
G Kコーチ	：	大橋 昭好	(J F Aナショナルコーチングスタッフ)
テクニカルスタッフ	：	田島 一樹	(J F Aテクニカルハウス)
ドクター	：	三澤 辰也	(総合南東北病院)※9月19日まで
ドクター	：	結城 新	(東京医科歯科大学)※9月19日から
アスレティックトレーナー	：	並木 磨去光	(J F A/スポーツマッサージ・ナズー)
総 務	：	池辺 友和	(J F A代表チーム部)

[選 手]

GK	長沢 祐弥	(藤枝東高校)
	田口 潤人	(横浜F・マリノスユース)
	林 瑞輝	(ガンバ大阪ユース)
DF	宮原 和也	(サンフレッチェ広島F.Cユース)
	酒井 高聖	(アルビレックス新潟ユース)
	宮本 航汰	(清水エスパルスユース)
	佐々木 渉	(FC東京U-18)
	大西 勇輝	(京都サンガF.C.U-18)
	茂木 力也	(浦和レッドダイヤモンズユース)
	石田 峻真	(ジュビロ磐田U-18)
	中谷 進之介	(柏レイソルU-18)
MF	杉本 太郎	(帝京大可児高校)
	北川 航也	(清水エスパルスユース)
	渡辺 凌磨	(前橋育英高校)

	伊藤 克尚	(サンフレッチェ広島 F.C ユース)
	会津 雄生	(柏レイソル U-18)
	三好 康児	(川崎フロンターレ U-18)
	水谷 拓磨	(清水エスパルスユース)
	鈴木 徳真	(前橋育英高校)
FW	中村 文哉	(ガンバ大阪ユース)
	小川 紘生	(浦和レッドダイヤモンドユース)
	青山 景昌	(名古屋グランパス U18)
	杉森 考起	(名古屋グランパス U15)
以上 23 名		
21.	U-17 日本女子代表 FIFA U-17 女子ワールドカップアゼルバイジャン 2012 直前トレーニングキャンプ (静岡) の件	
	<p>行事名：U-17 日本女子代表 FIFA U-17 女子ワールドカップアゼルバイジャン 2012 直前トレーニングキャンプ</p> <p>期 間：9 月 14 日(金)～17 日(月)</p> <p>場 所：静岡県御殿場市</p> <p>[スケジュール]</p> <p>9 月 14 日(金) PM 集合・トレーニング 15 日(土) AM トレーニング PM トレーニング 16 日(日) AM トレーニング PM トレーニング 17 日(月) AM トレーニング PM 移動</p> <p>[スタッフ]</p> <p>団 長 上田 栄治 (J F A 理事/女子委員長) 監 督 吉田 弘 (J F A ナショナルコーチングスタッフ) コ ー チ 高倉 麻子 (J F A ナショナルコーチングスタッフ) GK コ ー チ 前田 信弘 (J F A ナショナルコーチングスタッフ) ドク タ ー 小林 拓馬 (札幌医科大学) アスレティックトレーナー 中野 江利子 ((株)新潟アルビレックスランニングクラブ) テクニカルスタッフ 能仲 太司 (チーム「ニッポン」マルチサポート事業) メディアオフィサー 大富部 佳奈子 (J F A 代表チーム部) 総 務 宮崎 英津子 (J F A 代表チーム部)</p> <p>[選 手]</p> <p>GK 小高 愛理 (日ノ本学園高等学校) 井上 ねね (J F A アカデミー福島) 平尾 知佳 (J F A アカデミー福島) DF 松原 有沙 (大商学園高等学校) 石井 咲希 (浦和レッズレディースユース) 三宅 史織 (J F A アカデミー福島) 乗松 瑠華 (J F A アカデミー福島) 清水 梨紗 (日テレ・メニーナ)</p>	

	小島 美玖	(J F Aアカデミー福島)
	万屋 美穂	(日ノ本学園高等学校)
MF	井上 綾香	(日テレ・ベレーザ)
	成宮 唯	(J F Aアカデミー福島)
	中村 みづき	(浦和レッズレディースユース)
	伊藤 美紀	(常盤木学園高等学校)
	隅田 凜	(日テレ・ベレーザ)
	西川 彩華	(常盤木学園高等学校)
	榎木 結花	(日テレ・ベレーザ)
	長谷川 唯	(日テレ・メニーナ)
	杉田 妃和	(藤枝順心高等学校)
FW	増矢 理花	(J F Aアカデミー福島)
	白木 星	(常盤木学園高等学校)

以上 21名

22. U-17 日本女子代表 FIFA U-17 女子ワールドカップアゼルバイジャン 2012 の件

行事名：U-17 日本女子代表 FIFA U-17 女子ワールドカップアゼルバイジャン 2012

期 間：9月17日(月)～10月8日(月)

場 所：アゼルバイジャン/バクー

[スケジュール]

9月17日(月) PM 移動

18日(火) PM 現地着、トレーニング

19日(水) AM トレーニング PM トレーニング

20日(木) AM トレーニング PM オフィシャルトレーニング

21日(金) PM トレーニング

22日(土) PM トレーニング

23日(日) グループリーグ第1戦 vsU-17 ブラジル女子代表 ○5-0

24日(月) PM トレーニング

25日(火) PM トレーニング

26日(水) グループリーグ第2戦 vsU-17 ニュージーランド女子代表 ○3-0

27日(木) PM トレーニング

28日(金) PM トレーニング

29日(土) PM トレーニング

30日(日) グループリーグ第3戦 vsU-17 メキシコ女子代表 ○9-0

10月1日(月) PM 市内観光、大使公邸訪問

2日(火) PM トレーニング

3日(水) PM トレーニング

4日(木) PM トレーニング

5日(金) 準々決勝 vsU-17 ガーナ女子代表 ●0-1

6日(土) PM 現地発 (2グループ別出発)

7日(日) AM 先発組日本着、解散 PM 後発組日本着、解散

8日(月) AM 後発組一部日本着、後泊組 解散

[スタッフ]

団 長	上田 栄治	(J F A理事/女子委員長)
監 督	吉田 弘	(J F Aナショナルコーチングスタッフ)
コーチ	高倉 麻子	(J F Aナショナルコーチングスタッフ)
GK コーチ	前田 信弘	(J F Aナショナルコーチングスタッフ)
ドクター	小林 拓馬	(札幌医科大学)
アスレティックトレーナー	中野 江利子	((株)新潟アルビレックスランニングクラブ)
テクニカルスタッフ	能仲 太司	(チーム「ニッポン」マルチサポート事業)
テクニカルスタッフ	堀野 博幸	早稲田大学 ※1
メディアオフィサー	大富部 佳奈子	(J F A代表チーム部)
総 務	宮崎 英津子	(J F A代表チーム部)

※1 10/2～10/11 帯同

[選 手]

GK	小高 愛理	(日ノ本学園高等学校)
	井上 ねね	(J F Aアカデミー福島)
	平尾 知佳	(J F Aアカデミー福島)
DF	松原 有沙	(大商学園高等学校)
	石井 咲希	(浦和レッズレディースユース)
	三宅 史織	(J F Aアカデミー福島)
	乗松 瑠華	(J F Aアカデミー福島)
	清水 梨紗	(日テレ・メニーナ)
	小島 美玖	(J F Aアカデミー福島)
	万屋 美穂	(日ノ本学園高等学校)
MF	井上 綾香	(日テレ・ベレーザ)
	成宮 唯	(J F Aアカデミー福島)
	中村 みづき	(浦和レッズレディースユース)
	伊藤 美紀	(常盤木学園高等学校)
	隅田 凜	(日テレ・ベレーザ)
	西川 彩華	(常盤木学園高等学校)
	榎木 結花	(日テレ・ベレーザ)
	長谷川 唯	(日テレ・メニーナ)
	杉田 妃和	(藤枝順心高等学校)
FW	増矢 理花	(J F Aアカデミー福島)
	白木 星	(常盤木学園高等学校)

以上 21名

23. フットサル日本代表候補 トレーニングキャンプの件

行事名：フットサル日本代表 トレーニングキャンプ

期 間：9月24日(月)～26日(水)

場 所：愛知県名古屋

[スケジュール]

9月24日(月) 集合・トレーニング

9月25日(火) トレーニング

9月26日(水) トレーニング

[スタッフ]

監督	ミゲル・ロドリゴ	(JFAナショナルコーチングスタッフ)
フィジカルコーチ	村岡 誠	(フリーフィジカルコーチ)
コーチ兼通訳	在原 正明	(JFA/東急スポーツシステム株式会社)
コーチ兼通訳	小森 隆弘	(JFA/東急スポーツシステム株式会社)
ドクター	土井 俊	(浜松南病院)
アスレティックトレーナー	佐保 豊	(スポーツセーフティジャパン)
アスレティックトレーナー	竹内 章高	(スポーツケア鍼灸スポーツマッサージ治療院)
総務	倉田 研太郎	(JFA代表チーム部)
メディアオフィサー	永松 太	(JFA広報部)

[選手]

GK	川原 永光	(名古屋オーシャンズ)
GK	富金原 徹	(デウソン神戸)
GK	藤原 潤	(バルドラル浦安)
FP	三浦 知良	(横浜FC) ※途中離脱 ~9/25
FP	森岡 薫	(名古屋オーシャンズ)
FP	木暮 賢一郎	(名古屋オーシャンズ)
FP	小宮山 友祐	(バルドラル浦安)
FP	村上 哲哉	(シュライカー大阪)
FP	高橋 健介	(バルドラル浦安)
FP	北原 亘	(名古屋オーシャンズ)
FP	稲葉 洸太郎	(バルドラル浦安)
FP	小曾戸 允哉	(バサジィ大分)
FP	星 翔太	(バルドラル浦安)
FP	滝田 学	(ペスカドーラ町田)
FP	仁部屋 和弘	(バサジィ大分)
FP	逸見 勝利ラファエル	(名古屋オーシャンズ)

計 16 名

24. フットサル日本代表候補 トレーニングキャンプの件

行事名：フットサル日本代表 トレーニングキャンプ

期 間：10月1日(月)～3日(水)

場 所：静岡県袋井市

[スケジュール]

10月1日(月) 集合・トレーニング

10月2日(火) トレーニング

10月3日(水) トレーニング

[スタッフ]

監督	ミゲル・ロドリゴ	(JFAナショナルコーチングスタッフ)
フィジカルコーチ	村岡 誠	(フリーフィジカルコーチ)
コーチ兼通訳	在原 正明	(JFA/東急スポーツシステム株式会社)
コーチ兼通訳	小森 隆弘	(JFA/東急スポーツシステム株式会社)
ドクター	赤木 龍一郎	(千葉大学)
アスレティックトレーナー	大岡 茂	(株式会社 R-body project)
アスレティックトレーナー	竹内 章高	(スポーツケア鍼灸スポーツマッサージ治療院)
総務	倉田 研太郎	(JFA代表チーム部)
メディアオフィサー	永松 太	(JFA広報部)

[選手]

GK	川原 永光	(名古屋オーシャンズ)
GK	富金原 徹	(デウソン神戸)
GK	藤原 潤	(バルドラル浦安)
FP	三浦 知良	(横浜FC) ※10/1 夜集合、10/2 のみ参加
FP	森岡 薫	(名古屋オーシャンズ)
FP	木暮 賢一郎	(名古屋オーシャンズ)
FP	小宮山 友祐	(バルドラル浦安)
FP	村上 哲哉	(シュライカー大阪)
FP	高橋 健介	(バルドラル浦安)
FP	北原 亘	(名古屋オーシャンズ)
FP	稲葉 洸太郎	(バルドラル浦安)
FP	小曾戸 允哉	(バサジィ大分)
FP	星 翔太	(バルドラル浦安)
FP	滝田 学	(ペスカドーラ町田)
FP	仁部屋 和弘	(バサジィ大分)
FP	逸見 勝利ラファエル	(名古屋オーシャンズ)

計 16 名

25. JFA・Jリーグ特別指定選手制度の件

選手：金森 健志

所属歴：若久サッカー少年団→筑陽学園中学校→筑陽学園高等学校

所属元：筑陽学園高等学校

受入先：アビスパ福岡

承認日：2012年9月11日

選手：村岡 拓哉

所属歴：横浜F・マリノスプライマリー追浜→横浜F・マリノスジュニアユース追浜

→日本大学高等学校→神奈川大学体育会サッカー部

所属元：神奈川大学

受入先：湘南ベルマーレ

承認日：2012年9月12日

26. U-14 日本選抜 韓国遠征 (9/13～9/18) の件

行事名：U-14 日本選抜 韓国遠征

期 間：9月13日(木)～18日(火)

場 所：韓国／パジュ・ナショナルトレーニングセンター

[スケジュール]

9月13日(木) 出発

9月14日(金) トレーニング

9月15日(土) トレーニング

試合 U-13 韓国選抜 対 U-13 日本選抜 ● 2-0

9月16日(日) トレーニング

9月17日(月) トレーニング

9月18日(火) 帰国・解散

[スタッフ]

監 督 : 内山 篤 (JFA ナショナルトレセンコーチ)

コーチ : 木村 康彦 (JFA ナショナルトレセンコーチ)

GKコーチ : 望月 数馬 (JFA ナショナルトレセンコーチ / JFA アカデミー福島)

ドクター : 根塚 武 (西能病院)

テクニカルスタッフ : 檜尾 英明 (筑波大学大学院)

[選手]

GK	西本 圭斗	(大阪府：ガンバ大阪ジュニアユース)
	波多野 豪	(東京都：FC東京U-15むさし)
FP	立川 嶺	(静岡県：ACNジュビロ沼津)
	川尻 龍司	(北海道：コンサドーレ札幌U-15)
	佐々木 匠	(宮城県：ベガルタ仙台ジュニアユース)
	上田 駿斗	(兵庫県：ヴァンフォーレ神戸U-15)
	山田 陸	(埼玉県：大宮アルディージャジュニアユース)
	川上 エドオジョン智慧	(北海道：浦和レッズダイヤモンズジュニアユース)
	関口 正大	(新潟県：FC五十嵐ジュニアユース)
	西田 一翔	(大阪府：ガンバ大阪ジュニアユース)
	下口 稚葉	(福島県：JFAアカデミー福島)
	岩崎 悠人	(福島県：JFAアカデミー福島)
	西本 卓申	(熊本県：アルヴァラシア熊本)
	堂安 律	(大阪府：ガンバ大阪ジュニアユース)
	中間 俊亘	(広島県：サンフレッチェ広島F.Cジュニアユース)
	石川 啓人	(佐賀県：サガン鳥栖U-15)
	菅 大輝	(福島県：コンサドーレ札幌U-15)
	渡辺 皓太	(東京都：東京ヴェルディジュニアユース)
	古賀 太陽	(千葉県：柏レイソルU-15)

富安 健洋	(福岡県：アビスパ福岡 U-15)	以上 20名
27. 2012 ナショナルGKキャンプ (10/26~28) の件		
<p>行事名：2012 ナショナルGKキャンプ 期 間：10月26日(金)~28日(日) 場 所：静岡県・時之栖スポーツセンター</p> <p>[スケジュール] 10月26日(金) 集合 トレーニング 10月27日(土) トレーニング 10月28日(日) トレーニング 解散</p> <p>[スタッフ] GKコーチ : 川俣 則幸 (JFA GKプロジェクトリーダー) : 大橋 昭好 (JFA ナショナルコーチングスタッフ/U-16 日本代表GKコーチ) : 慶越 雄二 (JFA ナショナルトレセンコーチ) : 河野 和正 (JFA ナショナルトレセンコーチ/セレッソ大阪) : 佐々木 理 (JFA ナショナルトレセンコーチ/名古屋グランパス) : 望月 数馬 (JFA ナショナルトレセンコーチ/JFA アカデミー福島) : 墨屋 孝 (JFA ナショナルトレセンコーチ/JFA アカデミー熊本宇城) ドクター : 未定</p> <p>[選手] 辻本 魁人 (兵庫県：ヴェルディ神戸 U-18) 牲川 歩見 (静岡県：ジュビロ磐田 U-18) 山田 元気 (京都府：京都サンガ F.C. U-18) 阿波加 俊太 (北海道：コンサドーレ札幌 U-18) 高木和 徹 (静岡県：清水エスパルスユース) 南 翔太 (神奈川県：湘南ベルマーレユース (U-18)) 永石 拓海 (山口県：高川学園高等学校) 似鳥 康太 (静岡県：JFA アカデミー福島 U18) 伊東 倖希 (東京都：FC東京 U-18) 摂津 颯登 (山形県：モンテディオ山形ユース) 加藤 大智 (愛知県：名古屋グランパス U15) 羽野 匡哉 (兵庫県：兵庫フットボールクラブ) 堀口 皓平 (徳島県：徳島ヴォルティスジュニアユース) 松村 優太郎 (長崎県：国見中学校サッカー部) 滝本 晴彦 (千葉県柏レイソル U-15) 三森 哲太 (福井県：コンサドーレ札幌 U-15) 阿部 航斗 (新潟県：アルビレックス新潟ジュニアユース) 加藤 有輝 (埼玉県：大宮アルディージャジュニアユース) オビ パウエル (福島県：JFA アカデミー福島)</p>		

鈴木 透	(岡山県：ハジメスフットボールクラブ)	以上 20名
28. フットボールカンファレンスの件		
(報告) 資料No.5		
第8回フットボールカンファレンスを別紙概要のとおり開催する。		
29. F I F A11+セミナー2012 開催の件		
F I F A / F - M A R C が推奨する「11+ (イレブンプラス)」を普及・推進するために、F - M A R C の講師によるセミナーを開催する。		
タイトル：FIFA 11+セミナー2012		
主 催：公益財団法人日本サッカー協会		
後 援：F-MARC (FIFA Medical Assessment and Reserch Centre)		
期 日：12月17日(月)		
会 場：国立スポーツ科学センター (JISS)		
講 師：Mario Bizzini, Ph.D., PT (F-MARC)		
参加費：3,000円		
参加者：サッカー指導者、理学療法士、アスレティックトレーナー等外傷・障害予防指導に関わる方(特に女子チームに関わっている指導者およびメディカルスタッフを優先する)		